

広報 つきがた

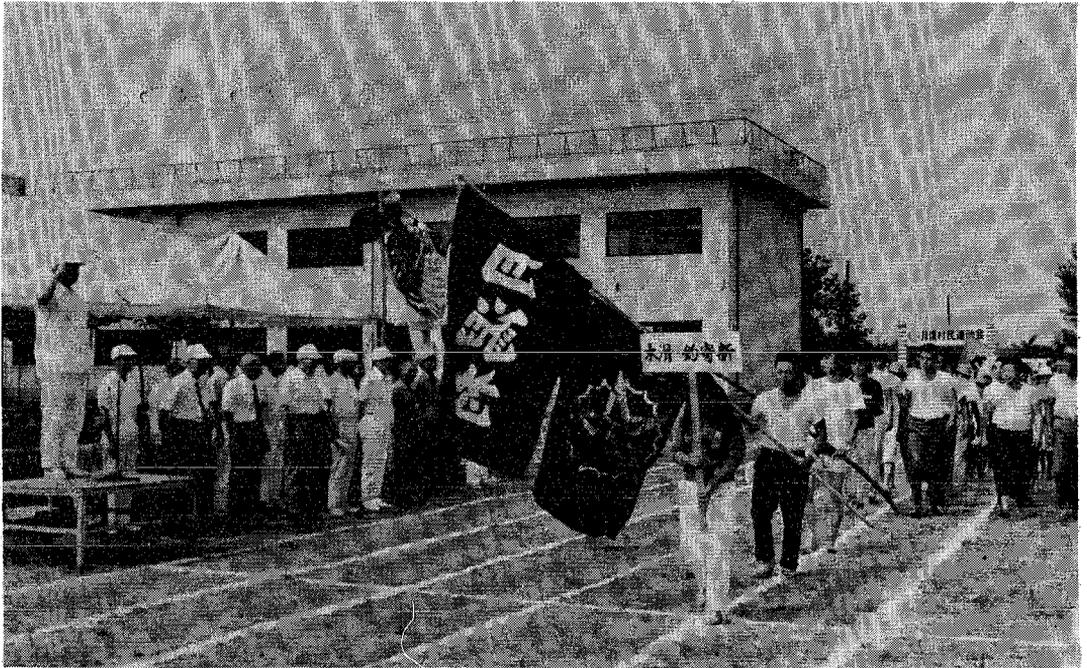
第 21 号

昭和 46 年 8 月

発行

月 瀧 村 役 場

人口動態	7月31日	現在	7月中の異動
世帯数	784	人口総数 3,882	出生 11 転入 4
(男)	1,877	女 2,005	死亡 2 転出 5



暑さにくらげず 第3回村民運動会

四千八村民の健康と融和と明る
い村づくりを図り、村政に一層の
前進を祈念する第三回村民運動会
が八月一日村内七チームに分れ、
しかも保育園児の遊戯、小中学生
の全校演技、婦人会による民謡お
どりと、文字どおり村を挙げて多
様なプログラムにより展開され月
満健児の心意気を如何なく発揮さ
れた。

午前九時、前年度優勝チーム木
滑、釣寄新チームを先頭に堂々の
入場式があり青年団代表による力
強い選手宣誓により大運動会の幕
が切って落された。

アベック二人三脚、よその家の
かあちゃん、父ちゃんが仲よく

防犯会議ひらく

白根地区防犯連合会月瀧村防犯
組合役員会を7月30日月瀧村役場
で開きました。

白根警察署から杉山署長、野沢
青少年係長、各字総代など30名が
出席されました。

会議内容

○署長(夏の交通事故について)
青少年が一番多く、とくにバイ
クによる事故、スピードの出過ぎ
がもつとも多いので家庭の注意
が必要である旨を強調された。

次に歩行者の事故原因は飛出し
が多く、車の直前、直後の横断な
などによるもので、車は急に止め
ないので歩行者は注意されたい。

肩を組んでのなごやかな風景、中
年太りした夫婦と子供二人の家族
リレーなど村民運動会ならではの
見ものである。

女子60米に大会新記録が出た様
子を放送席からのしらせ、各チー
ムの総合得点の中間発表で選手も
応援団も益々白熱化し、いよいよ
大会最後の花、年代別リレーである
スタートのポストルで会場の全
員がそう然と立上がり、コースに
飛出し懸命の応援でした。

こうして熱戦のうちにもなごや
かに終了し三位まで花輪が贈呈さ
れ解散した。

関連写真を三・四頁に掲載しま
した。

○青少年係長、(夏の暴力、性犯
罪及び青少年の非行防止)

青少年の補導件数が年々増加し
ている。

△刑法犯の内16才の少年が最も多
く、中学生の窃盗、少年の放火に
おいては大人を上廻っている。

△く犯、不良行為少年の補導は17
才が一番多く、喫煙、夜遊び、怠
学などが一番多く最近の家庭は一
人ずつの個室を与えているので子
供が何をしている、など時々注意して
見る必要がある、などでした。

○犯罪についての連絡

どんな小さい犯罪でも警察に通報
して下さい。そして各部落に防犯連
絡所がありますから活用して皆んな
で明るい住みよい村をつくりましょ